

地域再犯防止推進モデル事業成果報告書

1 事業実施団体名

兵庫県

2 事業名称

保護観察対象者等就労支援プログラム事業

3 事業の目的

保護観察対象者等の社会的自立を支援するためには就労とその定着が重要だが、就労を希望するものの、社会人としての基礎知識不足や希望職種 mismatch などから就職に至らない者もいることから、ビジネス基礎研修や職場体験等を組み合わせたプログラムを提供し、民間企業等への安定的な就労に繋げる。

4 事業実施の背景

雇用主及び保護観察対象者等が求める支援内容について、実態調査を行った結果、雇用主側は建設業が多いなど業種に偏りがある一方で、対象者の高齢化が進んでいる現状や、雇用に至るまでには以下の課題があることがわかった。

- ①就労にあたり、挨拶やコミュニケーションなど社会人として基礎的なマナーや心構えが身につけていない人がいる
- ②就労意欲を高める取り組みが必要である
- ③雇用主は、対象者を雇うことに少なからず不安感を持っている
- ④雇用主の業種に偏りがある中、対象者が希望する職種へのマッチング

5 取組実績

■ 取組内容①

民間人材教育会社等に委託し、ビジネス基礎研修や職場体験等、以下の支援を実施した。

- 1 支援対象者
就労を希望する保護観察対象者及び保護観察期間中に支援を受けた保護観察期間終了者等
- 2 支援対象者数・支援期間
1 1名・最大4ヶ月
- 3 支援内容
 - (1) ビジネス基礎研修（座学）：1週間
社会人としての心構え、就職活動の基礎知識やノウハウ等についての座学研修
 - (2) 職場体験：2週間目～1ヶ月
本人希望や適性を考慮し、県内企業での職場体験（1人あたり3箇所程度×1週間）
 - (3) 就職支援：2ヶ月目～最大4ヶ月目
 - ①企業開拓
再委託先の企業開拓専門スタッフによる企業開拓
 - ②対象者と就職先のマッチング支援

本人の希望や適性、業務経験などに応じたマッチングの支援

③就職活動支援

ア 就職への意欲を高めるためのキャリアプラン作成

イ 本人の希望と適性のミスマッチを防ぐための適職診断

ウ キャリアカウンセリングの実施による心理面のフォロー

④定着支援

対象者及び雇用主に対し、定期的にフォローを実施

事業実施主体：ヒューマンアカデミー株式会社

活動指標	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	特記事項
研修参加者数	人	目標	3	10	3	
		実績	3	5	3	

6 成果

(1) 成果目標達成状況

成果指標	単位	区分	H30年度	R1年度	R2年度	特記事項
就職率（就職者数/研修参加者数）	%	目標	60	60	60	
		実績	66.7	80	33.3	

※ 成果指標設定理由

成果指標：研修や職場体験の結果、就職につなげることが目標であることから就職率を成果指標とした。

目標数については、現在本県において若年無業者（ニート）を対象に本事業と同様の支援を行っており、就職率は74%(H29実績)となっている。今回対象とする保護観察対象者等は、さらに就職におけるハードルが高いと見込まれることから、60%で設定した。

(2) 成果指標以外の成果

研修参加者計 11 名のうち、就職者 7 名（うち正規雇用 2 名）であった。また、就職先の業種は、販売業（2 名）、飲食業（2 名）、製造業（2 名）、洗濯業（1 名）であり、いずれも通常雇用主の中で多いとされている建築業以外の業種であった。

(3) 最終成果物

なし

7 効果検証実施結果

(1) 効果検証実施方法

① 活動指標に係る目標の達成原因または未達原因を明らかにするためには、対象者への働きかけの方法が適切だったかを検討する必要がある。

従って、働きかけの方法を検討するために、事業周知の対象、時期、対象者への説明方法等について分析を行う。

② 成果指標に係る目標の達成原因または未達原因を明らかにするためには、成

否要因を分析する必要がある。

従って、成否要因を明らかにするために、下記のような項目で、対象者の属性及び支援方法等を総合的に分析する。

【対象者の属性】

- ・ 支援開始時における対象者の情報
- ・ 対象者の保護観察期間や就労支援期間
- ・ 就労以外の環境（居住地、家族等）
- ・ 基本性格、就労意欲等

【支援の方法】

- ・ マッチングに向けたカウンセリング方法
- ・ カウンセリング回数・精度

③ ①、②の検討を踏まえた上で、どのような働きかけ、どのような支援方法によればより事業の成果が高まるか検討する。

また、より効果的な事業を展開する上での課題は何かを明らかにし、その課題の解決策について検討する。

(2) 効果検証実施結果

※検証中

8 他の地方公共団体が事業を実施する上での参考事項

なし